

## 日中対照言語学会 2011年度春期大会（第25回大会）のご案内

日中対照言語学会では、下記の要領で春期大会を開催します。会員の皆様には、奮ってご参加ください。また、会員以外の皆様の参加も歓迎致します。

日取：2011年5月22日（日）午前9時50分～午後5時

場所：大東文化会館1階ホール（JR池袋駅、北朝霞駅、川越駅から東武東上線に乗り換え、「東武練馬駅」（各駅停車）下車、北口を出て「イオン（旧サティー）」右折徒歩3分）

### プログラム

- 9:30 受付開始
- 9:45-10:00 開会の辞 佐藤富士雄（理事長） 総合司会 石井宏明（東海大学）  
会場校挨拶 中村浩一（大東文化大学外国語学部長）
- 10:00-10:35 研究発表1 神野智久（大東文化大学院修了生）『現代日本語連語論に対応する中国語——「とりつけのむすびつき」を中心に』
- 10:35-11:10 研究発表2 臼田泰如（京都大学院生）『日本語依頼表現「(し)てもらって(も)いい(ですか)」に関する一考察——敬語表現の観点から——』  
以上司会 豊島裕子（東海大学）
- 11:10-11:45 研究発表3 竹島毅（大東文化大学）『使役表現の教え方と日本語訳について』  
司会 王学群（東洋大学）
- 11:45-12:45 昼休み（60分：昼食は各自でご用意ください）
- 12:45-13:40 記念講演 横川伸（本学会顧問）『日中国交正常化に見る言葉の交渉——多大なご迷惑を中心に』  
司会 佐藤富士雄（中央大学）
- 13:40-14:15 研究発表4 薛華民（九州大学）『中国人日本語学習者のための中日漢字音対照研究』
- 14:15-14:50 研究発表5 王其莉（東北大学）『日本語の「なければならない」と中国語の“必須”』  
以上司会 加藤晴子（東京外国語大学）
- 14:50-15:05 休憩15分
- 15:05-15:40 研究発表6 飯嶋美知子（北海道情報大学）『テイルの日中対照研究——日本語の論説文における用法とその指導』
- 15:40-16:15 研究発表7 高橋弥守彦（大東文化大学）『日中対照研究から見る“回+空同詞”について』  
以上司会 続三義（東洋大学）
- 16:15-16:55 総会（40分）
- 16:55-17:00 閉会の辞 山口直人大会委員長（大東文化大学）

※大会参加費：1000円（会員、非会員とも）。当日は入会申込みと年会費の納入も受け付けます。社会人：4000円、大学院生：2000円

※日中対照研究から復興を！大震災から立ち上がろう、日本！目指そう神戸、汶川！